写　真　管　理　基　準

写 真 管 理 基 準

（適用範囲）

１．この写真管理基準は、土木工事施工管理基準７に定める土木工事の工事写真(電子媒体によるものを含む）のの撮影に適用する。

（工事写真の分類）

２．工事写真は次のように分類する。

工事写真
- 着手前及び完成写真（既済部分写真等を含む）
- 施工状況写真
- 安全管理写真
- 使用材料写真
- 品質管理写真
- 出来形管理写真
- 災　害　写　真
- 事　故　写　真
- その他（公害、環境、補償等）

（工事写真の撮影基準）

３．工事写真の撮影は以下の要領で行う。

(1)　撮影頻度

工事写真の撮影頻度は、別紙撮影箇所一覧表に示すものとする。

(2)　撮影方法

写真撮影にあたっては、次の項目のうち必要事項を記載した小黒板を、文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

①　工 事 名
②　工 種 等
③　測点（位置）
④　設計寸法
⑤　実測寸法
⑥　略　　図

なお、小黒板の判読が困難となる場合は、別紙に必要事項を記入し、写真に添付して整理する。

特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

なお、施工管理データを搭載したトータルステーションによる出来形管理を行う場合は、上記の④～⑥を省略しても良い。

（写真の省略）

４．工事写真は次の場合は省略するものとする。

(1)　品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。

(2)　出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を細別ごとに１回撮影し、後は撮影を省略するものとする。

(3)　監督職員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。

（写真の色彩）

５．写真はカラーとする。

（写真の大きさ）

６．写真の大きさは、サービスサイズ程度とする。

ただし、次の場合は別の大きさとすることができる。

(1)　着手前、完成写真等はキャビネ版又はパノラマ写真（つなぎ写真可）とすることができる。
(2)　監督職員が指示するものは、その指示した大きさとする。

（工事写真帳の大きさ）
７．工事写真帳は、４切版のフリーアルバム又はＡ４版とする。
（工事写真の提出部数及び形式）
８．工事写真の提出部数及び形式は次によるものとする。
(1)　工事写真として、工事写真帳と原本を工事完成時に各１部提出する。
(2)　原本としては、ネガ（ＡＰＳの場合はカートリッジフィルム）又は電子媒体とする。
（工事写真の整理方法）
９．工事写真の整理方法は次によるものとする。
(1)　工事写真の原本をネガで提出する場合は密着写真とともにネガアルバムに、撮影内容等がわかるように整理し提出する。ＡＰＳのカートリッジフィルムで提出する場合はカートリッジフィルム内の撮影内容がわかるように明示し、インデックス・プリントとともに提出する。
(2)　工事写真帳の整理については、工種毎に別紙撮影箇所一覧表の提出頻度に示すものを標準とする。なお、提出頻度とは請負者が撮影頻度に基づき撮影した工事写真のうち、工事写真帳として貼付整理し提出する枚数を示したものである。
(3)　電子媒体での提出で、監督職員の承諾があれば工事写真帳の提出を省略できる。
（電子媒体に記録する工事写真）
10．電子媒体に記録する工事写真の属性情報等については、「デジタル写真管理情報基準」によるものとする。
（留意事項等）
11．別紙撮影箇所一覧表の適用について、次の事項を留意するものとする。
(1)　撮影項目、撮影頻度等が工事内容により不適切な場合は監督職員の指示により追加、削減するものとする。
(2)　施工状況等の写真については、ビデオ等の活用ができるものとする。
(3)　不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
(4)　撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図等をアルバムに添付する。
(5)　撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員の承諾を得るものとする。
（その他）
12．用語の定義
(1)　代表箇所とは、当該工種の代表箇所を示すもので、監督職員の承諾した箇所をいう。
(2)　適宜提出とは、監督職員が指示した箇所を提出することをいう。
(3)　提出頻度の不要とは、原本は提出するが、工事写真帳として貼付整理し提出する必要がないことをいう。
（港湾工事の撮影箇所一覧表）
13.港湾工事・港湾海岸工事
○　共通項目を除いて、国土交通省港湾局編集（社団法人日本港湾協会）の「港湾工事共通仕様書の港湾工事写真管理基準」よるものとする。

撮影箇所一覧表

区分	工種	写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前１回〔着手前〕	着手前１枚	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後１回〔完成後〕	施工完了後　１枚	
施工状況写真	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月１回　〔月末〕	不要	
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書に従い施工していることが確認できるように適宜〔施工中〕	適宜	
			高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜〔施工中〕	不要	高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付
	仮設（指定仮設）	使用材料、仮設状況、形状寸法	１施工箇所に１回〔施工前後〕	代表箇所１枚	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて〔発生時〕	不要	工事打合簿に添付する。
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に１回〔設置後〕	全景１枚	
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に１回〔設置後〕		
		監視員交通整理状況	各１回　〔作業中〕		
		安全訓練等の実施状況	実施毎に１回〔実施中〕	不要	実施状況資料に添付する。
使用材料	使用材料	形状寸法	各品目毎に１回〔使用前〕	不要	品質証明に添付する。
		検査実施状況	各品目毎に１回〔検査時〕		
品質管理写真	別添　品質管理写真撮影箇所一覧表に記載				
出来形管理写真	別添　出来形管理写真撮影箇所一覧表に記載				
災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度〔被災前〕〔被災直後〕〔被災後〕	適宜	
事故	事故報告	事故の状況	その都度〔発生前〕〔発生直後〕〔発生後〕	適宜	着手前は付近の写真でも可
その他	補償関係	被害又は損害状況等	その都度〔発生前〕〔発生直後〕〔発生後〕	適宜	
	環境対策 イメージアップ等	各施設設置状況	各種毎１回〔設置後〕	適宜	

品質管理写真撮影箇所一覧表

番号	工種	写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度［時期］	提出頻度	
1	セメント・コンクリート(転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く)(施工)	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回［試験実施中］	不要	
		スランプ試験			
		コンクリートの圧縮強度試験			
		空気量測定	品質に変化が見られた場合［試験実施中］		
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回［試験実施中］		コンクリート舗装の場合適
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合［試験実施中］		
		コンクリートの洗い分析試験			
	セメント・コンクリート(転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く)(施工後試験)	ひび割れ調査	対象構造物毎に1回［試験実施中］		
		テストハンマーによる強度推定調査			
		コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認められた時［試験実施中］		
2	ガス圧接	外観検査	検査毎に1回［検査実施中］	不要	
		超音波探傷検査			
3	既製杭工	外観検査	検査毎に1回［検査実施中］	不要	
		浸透探傷試験	試験毎に1回［試験実施中］		
		放射線透過試験			
		超音波探傷試験			
		水セメント比試験			
		セメントミルクの圧縮強度試験			
4	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回［試験実施中］	不要	
		プルフローリング	路盤毎に1回［試験実施中］		
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回［試験実施中］		
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合［試験実施中］		
		土の液性限界・塑性限界試験			
		含水比試験			
5	上層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回［試験実施中］	不要	
		粒度			
		平板載荷試験			
		土の液性限界・塑性限界試験	観察により異常が認められた場合［試験実施中］		
		含水比試験			
6	アスファルト安定処理路盤	アスファルト舗装に準拠		不要	
7	セメント安定処理路盤(施工)	粒度	各種路盤毎に1回［試験実施中］	不要	
		現場密度の測定			
		含水比試験	観察により異常が認められた場合［試験実施中］		
		セメント量試験	品質に異常が認められた場合［試験実施中］		

品質管理写真撮影箇所一覧表

番号	工種	写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度 ［時期］	提出頻度	
8	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 （ﾌﾟﾗﾝﾄ）	粒度	合材の種類毎に1回 ［試験実施中］	不要	
		ｱｽﾌｧﾙﾄ量抽出粒度分析試験			
		温度測定			
	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 （舗設現場）	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 ［試験実施中］	不要	
		温度測定			
		外観検査			
		すべり抵抗試験			
9	転圧ｺﾝｸﾘｰﾄ （施工）	ｺﾝｼｽﾃﾝｼｰVC試験	ｺﾝｸﾘｰﾄの種類毎に1回 ［試験実施中］	不要	
		ﾏｰｼｬﾙ突き固め試験			
		ﾗﾝﾏｰ突き固め試験			
		ｺﾝｸﾘｰﾄの曲げ強度試験			
		温度測定（コンクリート）	コンクリートの種類毎に1回 ［温度測定中］		
		現場密度の測定	ｺﾝｸﾘｰﾄの種類毎に1回 ［試験実施中］		
		ｺｱによる密度測定			
10	ｸﾞｰｽｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 (ﾌﾟﾗﾝﾄ)	貫入試験40℃	合材の種類毎に1回 ［試験実施中］	不要	
		ﾘｭｴﾙ流動性試験240℃			
		ﾎｲｰﾙﾄﾗｯｷﾝｸﾞ試験			
		曲げ試験			
		粒度			
		ｱｽﾌｧﾙﾄ量抽出粒度分析試験			
		温度測定			
11	路床安定処理工	現場密度の測定	路床毎に1回 ［試験実施中］	不要	
		プルーフローリング			
		平板載荷試験			
		現場CBR試験			
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 ［試験実施中］		
		たわみ量	ﾌﾟﾙｰﾌﾛｰﾘﾝｸﾞの不良個所について実施 ［試験実施中］		
12	表層安定処理工 （表層混合処理）	含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 ［試験実施中］	不要	
		現場密度の測定	材質毎に1回 ［試験実施中］		
		プルーフローリング	工種毎に1回 ［試験実施中］		
		平板載荷試験	材質毎に1回 ［試験実施中］		
		現場CBR試験			
		たわみ量	ﾌﾟﾙｰﾌﾛｰﾘﾝｸﾞの不良個所について実施 ［試験実施中］		
13	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 ［試験実施中］	不要	
14	アンカー工	ﾓﾙﾀﾙのﾌﾛｰ値試験	適宜 ［試験実施中］	不要	
		ﾓﾙﾀﾙの圧縮強度試験			
		多サイクル確認試験			
		1サイクル確認試験			
15	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 ［試験実施中］	不要	

品質管理写真撮影箇所一覧表

番号	工種	写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度 ［時期］	提出頻度	
16	吹付工（施工）	塩化物総量規制	配合毎に1回 ［試験実施中］	不要	
		ｺﾝｸﾘｰﾄの圧縮強度試験			
		スランプ試験	品質に変化がみられた場合 ［試験実施中］		ﾓﾙﾀﾙを除く
		空気量測定			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 ［試験実施中］		
17	現場吹付法枠工	ｺﾝｸﾘｰﾄの圧縮強度試験	配合毎に1回 ［試験実施中］	不要	
		塩化物総量規制			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 ［試験実施中］		
		スランプ試験	品質に変化がみられた場合 ［試験実施中］		ﾓﾙﾀﾙを除く
		空気量測定			
		ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回 ［試験実施中］		
18	河川・海岸土工（施工）	現場密度の測定	土質毎に1回 ［試験実施中］	不要	
		土の含水比試験	含水比に変化が認められた場合 ［試験実施中］		
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 ［試験実施中］		
19	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 ［試験実施中］	不要	
20	道路土工 （施工）	現場密度の測定	土質毎に1回 ［試験実施中］	不要	
		ﾌﾟﾙｰﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	工種毎に1回 ［試験実施中］		
		平板載荷試験	土質毎に1回 ［試験実施中］		
		現場CBR試験			
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 ［試験実施中］		
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 ［試験実施中］		
		たわみ量	ﾌﾟﾙｰﾌﾛｰﾘﾝｸﾞの不良個所について実施 ［試験実施中］		
21	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回 ［試験実施中］	不要	
		岩石の吸水率			
		岩石の圧縮強さ			
		岩石の形状			

品質管理写真撮影箇所一覧表

番号	工種	写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度［時期］	提出頻度	
22	コンクリートダム(材料)	アルカリ骨材反応対策	採取地毎に1回［試験実施中］	不要	
		骨材の密度及び吸水率試験			
		骨材のふるい分け試験			
		砂の有機不純物試験	砂質毎に1回［試験実施中］		
		モルタルの圧縮強度による砂の試験			
		骨材の微粒分量試験	骨材毎に1回［試験実施中］		
		粗骨材中の軟石量試験			
		骨材中の粘土塊量の試験			
		硫酸ﾅﾄﾘｳﾑによる骨材の安定性試験			
		粗骨材のすりへり試験			
		骨材中の比重1．95の液体に浮く粒子の試験			
		練り混ぜ水の水質試験			
	コンクリートダム(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回［試験実施中］	不要	
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合［試験実施中］		
		空気量測定			
		ｺﾝｸﾘｰﾄの圧縮強度試験	配合毎に1回［試験実施中］		
		温度測定			気温・コンクリート
		ｺﾝｸﾘｰﾄの単位容積質量試験			
		ｺﾝｸﾘｰﾄの洗い分析試験			
		ｺﾝｸﾘｰﾄのﾌﾞﾘｰｼﾞﾝｸﾞ試験			
		ｺﾝｸﾘｰﾄの引張強度試験			
		ｺﾝｸﾘｰﾄの曲げ強度試験			
23	覆工コンクリート(NATM)	スランプ試験	品質に変化が認められた場合［試験実施中］	不要	
		ｺﾝｸﾘｰﾄの圧縮強度試験	配合毎に1回［試験実施中］		
		塩化物総量規制			
		空気量測定	品質に変化が認められた場合［試験実施中］		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合［試験実施中］		
		ｺﾝｸﾘｰﾄの洗い分析試験			
24	吹付けコンクリート（NATM）	塩化物総量規制	配合毎に1回［試験実施中］	不要	
		ｺﾝｸﾘｰﾄの圧縮強度試験			
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合［試験実施中］		
		空気量測定			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合［試験実施中］		
25	ロックボルト(NATM)	ﾓﾙﾀﾙの圧縮強度試験	配合毎に1回［試験実施中］	不要	
		ﾓﾙﾀﾙのﾌﾛｰ値試験			
		ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄの引抜き試験	適宜		

品質管理写真撮影箇所一覧表

番号	工種	写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度 ［時期］	提出頻度	
26	路上再生路盤工（材料）	修正CBR試験	材料毎に1回［試験実施中］	不要	
		土の粒度試験			
		土の含水比試験			
		土の液性限界・塑性限界試験			
	路上再生路盤工（施工）	現場密度の測定	材料毎に1回［試験実施中］		
		土の一軸圧縮試験			
		CAEの一軸圧縮試験			
		含水比試験			
27	路上表層再生工（材料）	旧ｱｽﾌｧﾙﾄ針入度	材料毎に1回［試験実施中］	不要	
		旧ｱｽﾌｧﾙﾄの軟化点			
	路上表層再生工（施工）	現場密度の測定	材料毎に1回［試験実施中］		
		温度測定			
		かきほぐし深さ			
		粒度			
		ｱｽﾌｧﾙﾄ量抽出粒度分析試験			
28	排水性舗装工・透水性舗装工（プラント）	粒度	合材の種類毎に1回［試験実施中］	不要	
		アスファルト量抽出粒度分析試験			
		温度測定			
	排水性舗装工・透水性舗装工（舗設現場）	温度測定			
		現場透水試験			
		現場密度の測定			
		外観検査			
29	プラント再生舗装工（プラント）	粒度	合材の種類毎に1回［試験実施中］	不要	
		再生アスファルト量			
	プラント再生舗装工（舗設現場）	外観検査			
		温度測定			
		現場密度の測定			
30	ガス切断工	表面粗さ	試験毎に1回［試験実施中］	不要	
		ノッチ深さ			
		スラグ			
		上縁の溶け			
		平面度			
		ベベル精度			
		真直度			
31	溶接工	引張試験	試験毎に1回［試験実施中］	不要	
		型曲げ試験			
		衝撃試験			
		マクロ試験			
		非破壊試験			
		突合せ継手の内部欠陥に対する検査			
		外観検査			
		曲げ試験			
		ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となったスタッドジベルについて［試験実施中］		
32	工場製作工	外観検査	1橋に1回又は1工事に1回〔現物照合時〕	不要	
		在庫品切出	当初の物件で1枚〔切出時〕※他は焼き増し		
		機械試験	1橋に1回又は1工事に1回〔試験実施中〕		